



木祖村イメージキャラクター
「源流の源気くん」

2019. **9**
令和元年 9月26日 No.356

～果てしない宇宙空間に思いをはせて～
和泉究さん講演会開催



7月31日(水)に木祖村出身で現在JAXA宇宙科学研究所にお勤めの和泉究さんの講演会が「村民のための宇宙物理学の最前線」と題して開催されました。和泉さんが実際研究に携わっているブラックホールのことや基礎的な物理学の内容について画像を用いたり、数式を紹介するなど工夫されて講義をしていただきました。

今月の主な内容

- 平成30年度 決算報告 02～05
- 第25回参議院議員通常選挙 木祖村選挙区
投・開票結果 05
- 木祖村自殺対策計画を策定しました 06,07
- 木祖村縁結び事業 08,09
- 「やぶはら高原スキー場あり方検討会」始まる 10
- 年金生活者支援給付金制度がはじまります 11
- 木祖村開村130周年記念冠事業補助金の募集 12
- UIJ ターン就業・創業移住支援事業補助金事業/
第33回画家展開催について 13
- 令和元年度甲種防火管理新規講習案内/
木祖村総合防災訓練 14
- 祝 令和元年木祖村成人式 15～17
- 村歌の案ができました! 18,19
- 第20回木曽川源流夏祭り 20
- お休み処ときわニュース 21
- 第32回やぶはら高原はくさいマラソン大会 22,23
- インターンシップされた方の紹介 24
- なごやいんふぉ/村人会だより 25
- 地域おこし協力隊活動日記⑫ 26～29
- 公民館だより 30,31
- 保育園&子育てセンターだより/放課後児童
クラブ日記/第5回東海小学生陸上競技大会 32,33
- お知らせ 34,35

平成30年度 決算報告

※万円単位での四捨五入のため、合計数値等が不突合となっている場合があります。

一般会計

歳入	歳出	差引
29億5,345万円	28億4,178万円	1億1,167万円

平成30年度は約1億円の黒字決算

特別会計

公共料金や利用料など特定の収入を特定の事業に充てる会計で、歳入・歳出を事業内でやりくりしています。

事業名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	3億1,163万円	2億9,457万円	1,706万円
後期高齢者医療制度	4,295万円	4,290万円	5万円
村営水道	2億1,054万円	1億9,855万円	1,199万円
農業集落排水事業	1億112万円	9,450万円	662万円
公共下水道事業	1億3,570万円	1億3,161万円	409万円

基金

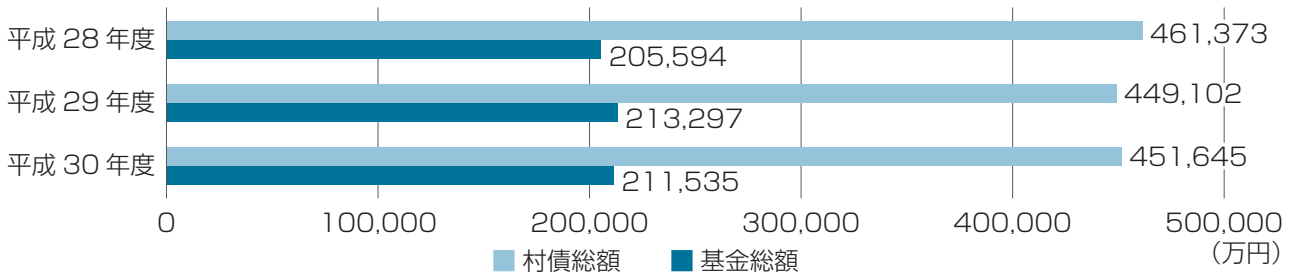
条例で定められた目的・用途に使うお金

区分	現在高	増減率 (前年度比)
財政調整基金	13億4,920万円	△2.7%
減債基金	887万円	0%
特定目的基金	4億8,698万円	4.3%
定額運用基金	2億7,030万円	0%
合計	21億1,535万円	△0.8%

村債

国や金融機関から借り入れる資金

区分	残高	増減率 (前年比)
一般会計	26億1,223万円	1.9%
簡易水道事業	4億6,107万円	25.1%
農業集落排水事業	5億2,958万円	△7.8%
公共下水道事業	9億1,357万円	△7.3%
合計	45億1,645万円	0.6%



一般会計における村債（村の借金）の残高は26億1,223万円（村民一人当：91万円）で前年度より4,920万円増加し、基金（村の貯金、定額運用基金は除く）の残高は18億4,505万円（村民一人当：64万円）で前年度より1,767万円（村民一人当：0.6万円）減少しました。

歳入
29億5,345万円

歳出
28億4,178万円

自主財源
10億3,008万円

依存財源
19億2,266万円

村税（村民税や
固定資産税など）
(6億3,095万円)

受注件数の減少により、法人村民税が減少したことや味噌川ダム償却資産税の減少により前年度より減少となりました。

その他（財産貸付
収入や使用料など）
(3億9,983万円)

内訳
・繰入金 1億3,251万円
・諸収入 1億3,128万円
・繰越金 5,429万円
・財産収入他 8,175万円

地方交付税（所得
税や酒税等の国税
の一部が、人口や
面積などに応じて
地方へ交付される
もの）
(12億89万円)

最も大きな割合を占める地方交付税は、前年度と比べ2,842万円の減額となりました。内訳として、普通交付税1,245万円、特別交付税1,597万円とどちらも前年度より減少となりました。

村債（村が事業を
行うために借り入
れたお金）
(4億970万円)

過疎対策事業債、臨時財政対策債などを借入れ、ケーブルテレビ光化促進事業（広域連合負担金）1億2,430万円、村営住宅建設事業（3,200万円）、こだまの森リニューアル事業（3,200万円）等に充当しました。

国庫支出金
(国からの補助金や負担金、交付金)
県支出金
(県からの補助金や負担金、交付金)
その他

国庫支出金は障害者自立支援事業に係る負担金や村道舗装修繕や橋梁修繕事業に係る社会资本整備交付金が主なものです。県支出金は障害者自立支援事業負担金や福祉医療費給付事業に係る補助金が主なものです。

【主な事業】

- ・地域振興バス運行事業 (2,801万円)
- ・地域自治組織費 (1,016万円)
- ・地域おこし協力隊事業 (1,053万円)

- ・障害者自立支援事業 (8,312万円)
- ・介護保険事業（木曾広域連合負担金） (5,954万円)
- ・後期高齢者医療制度事業 (4,959万円)
- ・福祉医療給付事業 (2,054万円)
- ・介護予防・日常生活支援総合事業 (924万円)

- ・橋梁長寿命化事業 (5,878万円)
- ・村営住宅建設事業 (4,542万円)
- ・村道冬期管理費 (3,865万円)
- ・村単道路維持補修 (2,811万円)

- こだまの森
- ・フットボールコート整備事業 (7,642万円)
 - ・ケビン建替え事業 (3,359万円)
 - ・（一社）木祖村観光協会交付金 (1,714万円)

- ・中山間総合整備事業 (3,070万円)
- ・村単緩衝帯整備事業 (1,271万円)
- ・公有林整備事業 (660万円)

- ・小学校プールろ過機改修工事 (983万円)
- ・中学校特別指導教員配置事業 (728万円)
- ・小中学校特別教育支援員配置事業 (574万円)

- ・消防ポンプ積載車購入費 (799万円)
- ・小中学校等放送設備改修工事 (650万円)

- ・予防接種事業 (530万円)
- ・リサイクル事業 (464万円)
- ・プレママサポート事業 (192万円)

総務費
(6億6,695万円)

民生費
(4億7,170万円)

土木費
(3億8,121万円)

公債費
(3億7,219万円)

商工費
(2億1,481万円)

農林水産業費
(2億684万円)

教育費
(1億8,314万円)

消防費
(1億1,375万円)

衛生費
(1億17万円)

その他



村民1人当たりに使われたお金は？

【合計 約988,000円】



- 平成31年3月31日現在の住民基本台帳に基づく人口 (2,877人) から算出しています。
- 地方財政状況調査等資料の数値により算出しています。

村のお財布状況を評価すると？

村のお財布は大丈夫？

赤字や資金不足がなく、健全に運営されています。

この数値を超えると「危険信号」。健全化へ向けた取り組みが必要となります。

指標	どんな比率を表すの？	木祖村	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	全ての会計（一般会計、特別会計、公営企業会計）の赤字の割合	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	6.4%	25.0%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	該当なし	350.0%
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の大きさを示す割合	資金不足なし	20.0%

木祖村は赤字や資金不足がないため、実質公債費比率を除く全ての項目で数値が算出されませんでした。また、実質公債費比率についても危険度を示す25%を下回っており、村の財政は健全といえます。

木祖村の家計簿（もし木祖村が年収400万円の家庭だったら）

村の予算は金額が大きすぎて、実感がわかないかもしれません。そこで、一般会計予算を約700分の1の額にして、家計簿（年度分）に例えてみました。

【収入】		【支出】		(単位：千円)
給与 (村税、分担金・負担金、使用料、手数料)	919	食費 (人件費)		625
貯金からの引き出し (繰入金)	179	医療費、学費 (扶助費)		225
前年度からの繰越 (繰越金)	74	ローン返済 (公債費)		504
雑収入 (諸収入、財産収入)	224	光熱水費、日用品の購入費 (物件費)		544
他に頼らないお金 35%		自宅の増改築・修繕 (維持修繕費、投資的経費)		772
親からの仕送り (地方交付税、国・県支出金等)	2,049	子どもへの仕送り (繰出金)		421
ローン借入れ (村債)	555	自治会費、その他会費 (補助費)		664
		貯金 (投資・出資・貸付金)		93
合 計	4,000	合 計		3,848

第25回参議院議員通常選挙 木祖村選挙区投・開票結果

○参議院選挙議員通常選挙 投・開票結果

有権者数	2486名	【 男 1175名	女 1311名 】
投票者数	1865名	【 男 896名	女 969名 】
棄権者数	621名	【 男 279名	女 342名 】
投票率	木 祖 村 75.02%	【 男 76.26%	女 73.91% 】
	木 曾 郡 69.24%		
	長 野 県 54.29%		

・18歳、19歳 投票結果

有権者数	33名	【 18歳 20名	投票者数 11名 】
		【 19歳 13名	投票者数 9名 】

長野県選出議員選挙

羽田雄一郎	1002	小松 裕	737
斉藤 好明	46	古谷 孝	48
無効投票	32		

木祖村では「木祖村自殺対策計画」を策定しました。

概要についてご説明します

【計画策定の趣旨】

自殺の背景には、精神保健上の問題だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤独などの様々な社会的要因があります。自殺対策は、保健・医療・福祉・教育・労働その他の関連機関との連携が図られ、「生きることの包括的な支援」として実施する必要があります。

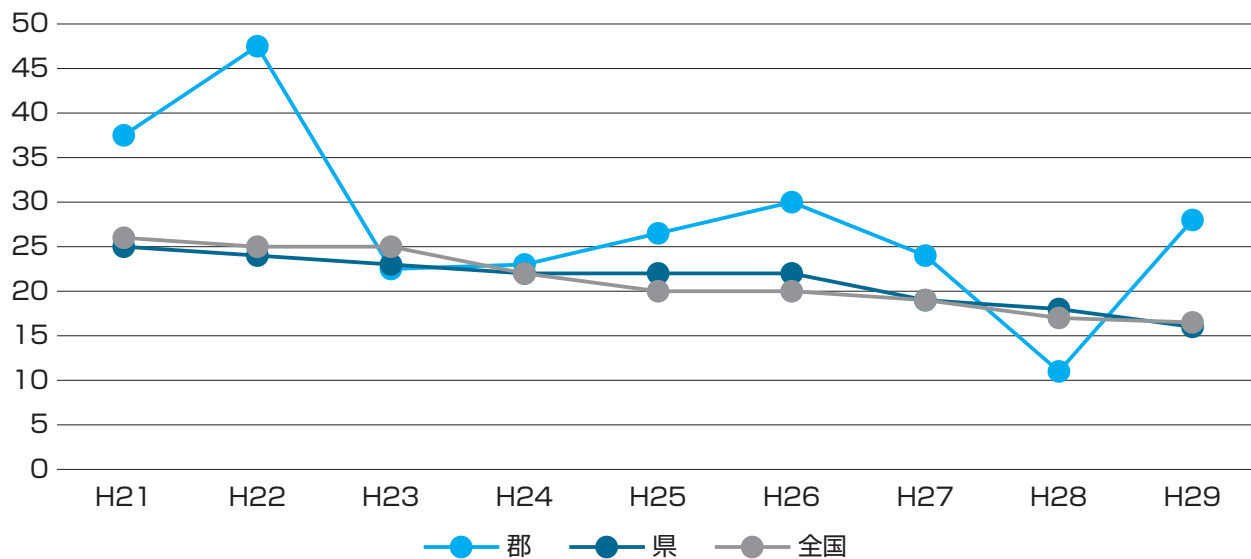
平成28年4月、自殺対策基本法の改正があり、自殺対策のより一層の推進と、より具体的・実効的計画の必要性がうたわれました。本村においても地域の課題をふまえ、今後の自殺対策の方針を示す「木祖村自殺対策計画」を自殺対策基本法及び国の定める自殺対策総合対策大綱に基づき策定しました。

【自殺の現状】

●自殺率の推移（木曽郡）

長期的な経過をみると減少傾向にあるものの、年によって増減がある

木曽郡の自殺率の長期推移（H21～29）



●性別・年代別の特徴（木曽郡）

- ・男性が国と比べやや高値
- ・働き盛りの40歳代・50歳代の男性、80歳以上の男性、70歳代の女性で高値

【目 標】

年間自殺者数を0人とすることをめざす

【基本方針】

自殺総合対策大綱で示されている5つの基本方針に沿って木祖村自殺対策計画を推進する

- 1) 生きることの包括的な支援として推進する
- 2) 関連施策との有機的な連携を強化して総合的に取り組む
- 3) 対応の段階に応じてレベルごとの対策を効果的に連動させる
- 4) 実践と啓発を両輪として推進する
- 5) 関係者の役割の明確化と相互の連携・協働を推進する

【重点施策】 ※マークは新しい取り組みです

重点 1

地域で気づき 支え合う村づくり



- (1) 自殺対策を支える人材育成（全職員や各種団体に対するゲートキーパー研修受講の検討等）
- (2) 住民への周知（健康福祉のつどい、ワンストップ窓口設置の検討等）
- (3) 連携体制の強化（庁内全課において、村民へ必要な支援につなげられるよう連携体制の強化を図る等）

重点 2

若い世代への 対策推進



- (1) 相談機会の充実（教育相談、スクールソーシャルワーカー活用等）
- (2) 児童生徒の生きることの促進要因を増やす取り組みの強化（子どもの居場所確保、すくすく倶楽部実施、※SOSの出し方に関する教育の推進等）

重点 3

子育て世代への 対策推進



子育て支援事業、子育て講演会、※子育て支援ヘルパー派遣事業、※産後ケア事業、放課後児童クラブ等

重点 4

働き盛り世代への 対策推進



- (1) 相談窓口の充実と周知啓発（こころの健康相談など各種相談会の周知等）
- (2) 支援対象者の状況把握（村税等の納税相談等）

重点 5

高齢者への対策推進



- (1) 包括的な支援のための連携推進（介護相談、生活支援体制整備の推進等）
- (2) 社会参加の強化と孤独・孤立の予防（各種介護予防教室、ミニデイ、ふれあいクッキング、配食サービス等）
- (3) 介護者に対する支援（認知症サポーター養成、在宅介護家族支援等）

その他、生きる支援関連施策を全庁的に実施

木祖村縁結び事業

木祖村観光大使&恋愛カウンセラー

♡伊藤一生の恋愛コラム♡



伊藤 一生 さん

独自の心理術を持つ恋愛カウンセラーとして、ラジオや雑誌などの出演経験多数。

現在は、いっせーと共に木祖村観光大使として村内外で活躍中。

今回はデート時に使えるテクニック「ランチョンテクニック」について紹介いたします。

これは、心理学者のグレゴリー・ラズランが研究し明らかにしたテクニックで、飲食をしながら相手と交渉すると交渉が上手くいきやすいというテクニックです。おいしい食事や楽しい時間が話の内容にポジティブに結びつくというものです。簡単にいうと、食事中に聞いた話や、その時にいた人のことを好きになりやすいということです。また、食事中は楽しい雰囲気を壊したくないという思いから対立を避けようとするため、要望や交渉事を受け入れられる確率が上がるという効果もあります。

ビジネスの世界でも、この代表的なテクニックが使われることが多いのは、その効果が十分に認識されているからと言われていますね。

これは恋愛にも大変使いやすいテクニックになります。デートにはおいしい食事に誘いましょうというだけのテクニックですが、追加のアドバイスをさせていただきます。

- 1、マナーに厳しくない店を選ぶ。
- 2、次回のデートの約束は食事中に行うこと。

この2点を覚えておいてくださいね。

一つ目はマナーが厳しいと食事に集中しづらく楽しめないため。

二つ目は、ランチョンテクニックの重要な点になります。

「**【食事中】は楽しい雰囲気を壊したくないという思いから対立を避けようとするため、要望や交渉事を受け入れられる確率が上がる**」

ここにあるように、次回のデートの約束という交渉事は、あくまで食事中であることが大事なのです。

ただ、テクニックを書かれている本の中には「デートには美味しい食事に誘いましょう。」としか書いてないことも多く、ランチョンテクニックの効果を十分に発揮できないまま終わってしまう方もいらっしゃいます。

ランチョンテクニックは上手く使いこなせばビジネスにも恋愛にも効果がありますので、ぜひ覚えてくださいね。

Vol.
08

次の約束をしやすくするテクニック

♡♡♡ 恋愛セミナー&交流会を開催しました ♡♡♡

8月24日（土）に伊藤先生による恋愛セミナーを下流域からのツアーに合わせ開催しました。セミナーでは15名の方にご参加いただき、恋愛や仕事などで幅広く使える心理学を学びました。

次の交流会では、セミナーに引き続き12名の方が参加し、交流を深めました。歓談中には伊藤先生へ恋愛のお悩みの質問や相談をされる方もたくさんいらっしゃいました。皆さんからは「とても参考になった」「伊藤先生のアドバイス通りに実践してみます！」と、とても前向きな感想をいただきました。



教えて!

恋愛カウンセラー

相談内容

連絡先を交換しても、なかなか次に繋がりません。いつも「先日はありがとうございました」で終わってしまいます。

今度、イベントに出かけるので次こそは繋がれたらいいなあと思っていますので、

- ・次に繋がるメールの打ち方
- ・相手と食事に行くためには何かコツなどありましたら教えてください。よろしくお願い致します。

(ももさん 30代)

回答

相談の質問とは逸れてしまうかもしれませんが、イベントで連絡先を交換する際に「食事のお店の話」をして「今度行きましょう」と繋げておくと、お礼のメールをするときに食事に行く話をしやすいのでオススメです。

すでに交換された相手とでしたら、後輩や友達からいい店を知らないか相談された等の理由を使って、相手からオススメの店を聞き出してください。

そこで、自分が知らない店だったら「美味しそうですね。」「行ってみたいです。」など伝えてみてください。

知っている店だったら「そこ、美味しいですね。」などから話を広げて「また行ってみたいです。」と繋げてみてください。

相手側から誘っていただける可能性が高くなりますよ。

頑張ってくださいね。そうやって人と会う回数を増やしていくことで自然と恋愛のチャンスが増えていくと思います。

上手くいくことを祈っていますね。

伊藤さんへの質問や相談を募集しています。

「婚活イベントに参加しても上手くいかない…」、「気になる人と仲良くなりたい」

などのお悩みがある方はメールにてご相談ください。伊藤さんが丁寧にお答えします！

ご希望の方は右記 QR コードよりメールをお送りください。

※QRコードを読み取るとメール作成画面になりますので、お悩みをご記入の上、送信してください。匿名での相談もOKです。

※回答には少しお時間をいただきますので、ご了承ください。



ながの結婚マッチングシステム無料体験キャンペーンを実施中！

ただいまマッチングシステムでは「無料体験キャンペーン」を実施しています。令和2年1月20日(月)までにお申し込みいただくと、システム登録料無料で2か月間体験することができます。

マッチングシステムは、県内の市町村等が運営する結婚相談所(37か所)で利用でき、県内全域で約1,100人のプロフィールデータから、趣味や学歴、年収、居住地など自分の希望する条件に合うお見合い相手を探すことができます。

真剣に結婚を考えている方はもちろん、これから婚活を始めようと思っている方にもおすすめです。キャンペーン期間中なら体験してから本登録できるので安心！この機会にぜひ「マッチングシステム」をお試しください！

※無料体験をご利用になるには源気出会いサポートセンターの登録が必要となります。(木祖村民等、条件を満たす方は登録無料)

※2か月の無料体験の後、希望される場合は引き続きマッチングシステムをご利用になれます。この場合でも、登録料は木祖村が負担しますので、無料でお使いいただけます。



お問い合わせ
木祖村役場 住民福祉課(結婚支援担当)
☎36-2001

ながの結婚マッチングシステムに関するお問い合わせ
(株)ベストパートナー
☎0263-88-3058 Mail : partner@best-nagano.com



「やぶはら高原スキー場 あり方検討会」が始まる

❄️ 検討会の趣意 ❄️

やぶはら高原スキー場は昭和6年にオープンし、もうすぐ90周年を迎えようとしております。これまでの歴史的背景やこれからのニーズを踏まえ、やぶはら高原スキー場の将来あるべき姿について検討する「やぶはら高原スキー場あり方検討会」を去る8月30日（金）に発足いたしました。

やぶはら高原スキー場は、平成7年の19万8千人の入込みをピークに年々入込客が減少し、現在ではピーク時の3分の1弱の約6万人程度となっています。更には、地球温暖化の影響なのか先シーズンはこれまでに例を見ないほどの雪不足となりました。また、昭和後期から

平成初期にリフトや人工降雪設備を整備してから約30年が経過し、営業に欠かせない設備等の老朽化が激しくなっています。

平成17年に奥木曽グリーンリゾート（株）が発足し、こだまの森も含めて営業をされておりますが、かつて村がスキー場経営に参入していたこと、村が出資していること、村の重要な基幹産業であることなどから、今後のスキー場のあり方を検討する「検討会」を設け、課題等の洗い出しや、今後予想される状況等の調査を行い、その対策やこれからの方向性を早急に検討する必要があると考えられます。

❄️ 検討会の委員構成 ❄️

- | | | |
|------------------|--------------------|-----------|
| • 議会（3名） | • 連合自治会 | • 商工会 |
| • （一社）木祖村観光協会 | • スキー場組合 | • スキークラブ |
| • 奥木曽グリーンリゾート（株） | • チーム911 | • 菅生産森林組合 |
| • 木曽森林管理署敷原森林事務所 | • 一般公募（4人） | • 有識者（2名） |
| • 木祖村 | • 事務局（木祖村役場 商工観光課） | 合計23名で構成 |

❄️ 第1回検討会 ❄️

令和元年8月30日（金）

午後7時～午後8時45分（役場）

- やぶはら高原スキー場をとりまく現状
- 論点整理
- 会議の進め方

❄️ 第2回検討会 ❄️

10月18日（金）午後6時から（役場）予定

※この検討会は、傍聴することができます。

出された主な意見

- スキー場を続けるのか、やめるのかから議論しなければいけない。
- 検討会をやる以上、続けるために行う検討会でなければ意味がない。
- 1日券の比率を上げ、客単価を上げる仕組みをつくる。
- 発想の転換が必要である。
- 目先も大切であるが、10年後、20年後も考えていきたい。
- スキー場は木祖村の財産である。

令和元年 10月1日



年金生活者支援給付金制度 がはじまります



年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

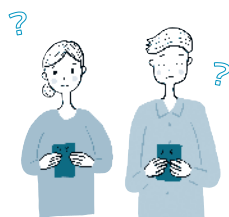
受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

対象となる方

老齢基礎年金を受給している方

以下の要件をすべて満たしている必要があります

- 65歳以上である
- 世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
- 年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である



障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

以下の要件を満たしている必要があります

- 前年の所得額が約462万円以下である



請求手続き

①平成31年4月1日以前から 年金を受給している方

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次届きます。
同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。

②平成31年4月2日以降に 年金を受給しはじめた方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。



請求手続きは
お早めに！



日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。



年金生活者支援給付金のご請求で

お困りになったときには、お電話ください

『給付金専用ダイヤル』：☎0570-05-4092（ナビダイヤル）



木祖村開村130周年記念 冠事業補助金の募集を行っています

村では、自治会や住民の皆さんが組織する団体が行う開村130周年に係る事業について補助金を交付しています。



補助金の対象者

補助金の対象となるのは木祖村に拠点がある団体（任意団体可）となります。

補助金額

補助金額は事業全体額の10分の10とし、限度額は5万円となります。

※開村130周年冠事業補助金を活用する事業が地域づくり活性化事業補助金の対象となる場合は、地域づくり活性化事業補助金と併用することができます。その際開村130周年補助金の限度額は3万円となり、2つの補助金を併せると13万円が限度額となります。

補助金の対象事業

◎開村130周年を記念する目的で実施する事業

※従来から行っている事業については、開村130周年を記念するために拡充した場合に限ります。

◎村民に広く参加できる事業

交付条件として木祖村全体に募集をかけていただきます。

また募集等でチラシを作成する場合は、開村130周年記念事業である表示をしていただきます。

※事業を行う際の、『人件費（報酬・賃金等）』、『団体運営費』及び『食糧費』は対象となりません。

活用事例

- ・開村130周年記念植樹事業（15区田の上組、大原井水土地改良組合）
- ・開村130周年記念タナビラ釣り大会・つかみ取り大会（木曾川漁協木祖支部）
- ・木祖村開村130周年記念 お盆野球（木祖村少年野球）



申請方法（団体 → 木祖村役場 総務課）

開村130周年記念冠事業補助金を希望される場合は、木祖村役場 総務課（企画財政係）（☎36-2001）までご連絡ください。その後、申請書等を提出していただき、審査させていただきます。※事業は年度内で必ず完了するようにしてください。

UIJターン就業・創業移住支援事業補助金事業を始めました

木祖村では、国と長野県と合同で条件を満たす移住を行った世帯に100万円（単身世帯は60万円）の補助を行う事業を7月から始めました。

補助を受けるには以下の条件を満たす必要があります。

- ・東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、愛知県、大阪府に住んで5年以上就労をして、木祖村に転入した。
- ・長野県が運営する就業マッチングサイトの求人により就業した。または、長野県の地域課題解決型創業支援事業に選定された。

就業マッチングサイト

[http://jp.stanby.com/
feature/nagano_iju](http://jp.stanby.com/feature/nagano_iju)



該当の都府県に5年以上住んで働いているご家族や親せき、お知り合いの方で、木祖村への移住を考えている場合には、制度の活用をぜひ検討してください。

また、事業を行っている方は、求人をする際にこの制度を活用していただき、木祖村に人を呼ぶことに協力をお願いします。情報の登録があり作業が増えますが、役場担当者による支援も行いますのでご相談ください。

第33回 画家展 開催について

やぶはら高原イベント実行委員会による「全国日曜画家中部日本展」が、33回目を迎えます。今年も多くの力作をご応募いただきありがとうございます。

展覧会が下記の日程で開催されます。初日の5日（土）には、表彰式や審査員の先生によるギャラリートークを予定しております。期間中は木曾美術会の作品展も同時開催。

また、メキシコからアルマンド先生を迎え開催された特別授業「3cm角から始まる絵画」で制作した木祖中学校全生徒の作品展を荻原宿「大つたや」で開催します。ぜひ足をお運びください！

会期

10月5日(土)～14日(月・祝)

開館 午前9時～午後5時
(最終日は午後4時まで)

会場

木祖村社会体育館
(木曾郡木祖村大字1191番地1)



ギャラリートークの様子
(昨年度)



第32回長野県知事賞「街角」



令和元年度甲種防火管理新規講習案内

消防法第8条に定める防火管理者の資格（甲種）を取得するための講習会を開催します。

1. 開催日時等

(1) 講習日時

令和元年10月24日（木）午前10時～午後4時50分（受付 午前9時30分～午前9時50分）
25日（金）午前9時～午後3時20分

(2) 講習会場 木曾町日義4898-37 木曾文化公園第2会議室 ☎23-8011

(3) 受講定員 40名（申し込み期間内でも定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。）

2. 申し込み方法

(1) 「受講申込書」に必要事項を記入し、最寄りの消防署・分署へ受講料を添えて提出してください。

※「受講申込書」は消防署・分署にあります。また、木曾広域連合のホームページからもダウンロードできます。

(2) 受講料 4,000円（テキスト代を含む）

(3) 申し込み期間 令和元年8月5日（月）～10月18日（金）

3. その他

(1) 全講習（2日間）を修了しない場合は、資格取得はできません。

(2) 筆記用具、昼食を持参してください。

(3) 2日目に実技がありますので、動きやすい服装でお越しください。

4. お問い合わせ

本部予防係 ☎24-3119 木曾消防署 ☎22-0119 北分署 ☎36-3119 南分署 ☎57-3119



木祖村総合防災訓練を実施しました

8月25日（日）に木祖村総合防災訓練を実施し、総勢1,138名に参加いただきました。

今年度は木曾地区災害時医療救護訓練と併催し、大規模災害発生時の初動体制及び対応手順を再確認しました。



祝 木祖村成人式



祝 令和元年木祖村成人式

8月14日(水)、村民センターにおいて村と公民館主催による木祖村成人式が挙行政され、平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた男性16名、女性13名、あわせて29名が大人の仲間入りをしました。

式典の様子

式典では村長や来賓の方々から祝福や激励の言葉をいただきました。それを受け、新成人者を代表して、篠原雄大さんから「笑顔で成人式を迎えられたのは、育ててくれた家族、苦楽を共にし歩んできた友人、見守り続けてくださった先生方や地域の皆様のおかげです。名実ともに大人と認められるよう、令和最初の新成人として自分を磨き精進することを誓います」と感謝の気持ちと立派な決意が述べられました。

新成人者の皆さん、
未来幸多かれ!!



堂々と決意を述べる篠原雄大さん



懐かしい
友人との楽しい
ひととき☆



式典が始まる前に新成人者、恩師の先生を中心に昼食会が行われました。

昼食会の新成人者スピーチタイムでは、新成人を代表して青木達哉さん、安原大地さんが司会を行い全員から近況報告やユーモアたっぷりのスピーチがあり和やかな雰囲気となりました。また来ていただいた恩師からも祝福や激励をいただき、懐かしい思い出話をしながら楽しいひとときを過ごすことができました。

昼食会の様子

二十歳の主張

今年も新成人を代表して4名の方から立派に「二十歳の主張」を述べていただきました。



青木 諒太郎

私は現在、柔道整復師の資格を取得するために長野県の東御市にある専門学校に通っています。

柔道整復師とは、接骨院や整骨院の先生になるための資格です。

私がこの資格を目指したきっかけは、学生時代に柔道整復師の先生にお世話になったことが理由です。中学校では吹奏楽部に所属していた僕ですが、高校では体を動かしたくなり、ハンドボール部に入りました。多少運動能力に自信はありましたが、初めて行う運動部の厳しい練習により、繰り返しけがをしていました。特に試合の前に怪我をすることが多く、そのたび整骨院の先生にお世話になり、毎回無理を押し試合に出してもらっていました。そして高校三年生の最後の試合が終わった後、今度は私が

自分のような人達の助けになりたいと思い、この資格を目指しました。

専門学校では来年3月に行われる国家試験に向けて勉強の毎日です。想像をはるかに上回る勉強量で、骨折や脱臼の整復方法や治療の方法、多種多様な関節の損傷などに加え、鑑別が必要な内科的疾患など覚えることは多く、勉強に追われる大変な毎日ですが、クラスメイトに助けをもらいながらなんとか頑張ることができています。国家試験にしっかりと合格し、お世話になった方々に恩返しできるよう、これからも頑張っていきたいです。

最後になりましたが、私が今日このような日を迎えられるのは、優しく見守ってくださった村民の方々、厳しくも温かく指導してくださった諸先生方、なによりいつも応援してくれる両親のおかげです。まだまだ未熟な私達ですが、これからも温かく見守っていただけると幸いです。



木山澤 朋美

私は現在、石川県の大学に通っています。今年で3年になりますが、実験やレポート、バイトに

追われる毎日を過ごしています。20歳になり、大人の仲間入りを果たしたわけですが、19歳最後の日とあまり変わらないような気がします。大学では食品中の成分を分析したり、顕微鏡で微生物を観察したりととても地味な作業ばかりです。ですが、目に見えない微生物の世界を観察したり、食品の味が論理的に分かったりすることに、面白さを感じています。食について勉強しているのですが、普段の自分の食事は健康的でないことも多くあり、実家で生

活していたころ、部活から帰ってきて自分はおいしく食事をするだけということが、とてもありがたいことであったと実感しています。食事だけでなく、普段の生活が多くの人に支えられて成り立っていることに、一人暮らしをすることで改めて気づかされました。

20歳という実感はまだまだ薄いですが、多くの人と関わりながら今日まで少しずつ成長してきたのだと思います。これからも、人との関わりを大切に、考え、行動することで少しずつでもカッコいい大人になっていければと考えています。

最後になりましたが、こうして成人式を迎えられたことに感謝し、二十歳の主張とさせていただきます。ありがとうございました。



五月日 駿佑

私は現在、埼玉県にある日本工業大学でロボット制作についての分野を専攻しています。授業で

は制御系、ベクトルなどの専門的内容を学んでおり、2年生までは一般的な内容も学んでいましたが、3年生になってより専門的な内容に絞られ、難しさも増してきました。

また、3年生進学と同時に研究室への配属もされ、研究室では現在ゼミ課題という形で実習を行っています。こちらはより実践的な内容が多く、チームを組んで取り組む必要があるため、将来の現場に役立つ経験ができております。大学外でも飲食店でアルバイトを行っており、基本深夜帯となりながらも大学生活に影響が出ない範囲で頑張っています。

埼玉には母方の実家があるものの、それ以外は知り合いはおらず、今までと勝手の違う生活に最初は

苦労しましたが、今は大学の同級生、特に同じ研究室の人と交流を持つようになり、互いに協力し合っ
て様々な困難を乗り越えて過ごしております。

3年生になったことで、同時に就職活動も始まり
ました。今は本格的な就業体験ができるインターン
シップを決めている最中です。まだ具体的にどう
いった職種に就くかは決定できていませんが、現在
学んでいる工業系の職場でロボットの開発に関わ
ることができればと思っています。険しい道のりにな
るとは思いますが、今まで培ってきたこと、これか
ら身に着けること、それぞれを活かし、励みにして
挫けないよう頑張りたいと思います。

二十歳になり、私は法律上「大人」としてみなさ
れておりますが、まだまだ子どものままの要素はい
くつもあります。幼いころ大人は自然となるものだ
とて思っていたのですが、最近やっと自ら変わっていくも
のだと自覚しました。成人を迎えた今こそ、自分の
中の子どもを大人に変える一歩を踏み出し、着実に
大人の仲間入りを果たすため努力したいと思います。



杉本 美和

現在私は、長野県の上
田市で大学に通い、一人
暮らしをしています。1
人で暮らすことは簡単で

はありませんが、日々の生活の行動1つ1つに感動
することが増えてきました。私は、当たり前のように
朝起きて、朝ご飯を作り、支度をして、家を出る
という行為を完璧にこなすことすら難しいと思っ
てしまいます。21歳の私には、この状況に、これま
で育ててくれた親への感謝の気持ちと、世の中で一
人暮らしをしているすべての人への尊敬の気持ちが
生まれます。生活するって大変だな、でもとても素
晴らしいなと思います。

12歳の頃想像していた21歳の自分は、バリバリ
に働いて、お金を稼いで、スマートに生活する大人
の女性でした。現実には、掛け持ちのアルバイト、課
題に追われ、食事といえばバイト先の賄いとおすそ
分け、掃除や洗濯を何とかこなす、ギリギリの大学

生です。もちろん中身はそれほど変わっていないよ
うに思います。もっと大人になりたい、ならなけれ
ばと何度も考えますが、身の回りを替えてみても結
局いつもの自分に戻っているという状況に、最近
は無理やり何かを変えても、自分自身が変わって
いかなければ無意味であることを実感しています。

私はまだまだ子どもで未熟です。たとえ年齢が
21歳で社会的には大人と認められていても、自分
は大人であると大きな声では言えません。でも、そ
んな自分が恥ずかしいとは思いません。未熟であ
つても、私のなりたい自分になれるのであれば胸
をはって堂々と生きることができると思っています。
私が現在の生活から得た、日々の事象に感動する気
持ちは、大人になっても、お母さん、おばあちゃん
になっても失ってほしくないかけがえのないもの
です。私は21年の人生の中で、それを得て今日この
日を迎えています。

最後にこれまで私を支えてくれた家族、友人、地
域の方々、これまで関わったたくさんの人にはとて
も感謝しています。本当にありがとうございます。

村歌の案ができました！

Voice

げんりゅう と わ
源流よ永久に

雅音人

♩ = 98

Intro
G C⁴7 Am⁷ D⁷ G C D G E⁷ Am⁷ Dsus⁴ D

み

A G D/F[#] Em⁷ Bm⁷
ど り ふ か き た に に み ま も ら れ て い き づ く こ
C D G E⁷ Am⁷ D B⁷

B Em⁷ Bm⁷ C D G Em⁷
の い の ち そ し て こ こ ろ を は ぐ く ま れ た ほ こ り や ま
C C[#]dim⁷ G/D E⁷ Am⁷ A⁷ Dsus⁴ D⁷

の さ ち ー か わ の め ぐ み し き を そ め る く さ ば な み
C C[#]dim⁷ G/D E⁷ Am⁷ A⁷ Dsus⁴ D⁷

C G C Am⁷ D G
ず き ざ わ の も り こ も れ び お り な し て さ ざ め く な つ か
C D G E⁷ Am⁷ /D D⁷ G G⁷/F C/E Cm⁷/Eb G/D

り ゅう の さ と よ う つ ー く し き き そ む ら ー

2A Dsus⁴ D⁷ G D/F[#] Em⁷ Bm⁷
の び る き ぎ の め ぶ き そ の つ よ さ た く ま し さ は
C D G E⁷ Am⁷ D B⁷

2B Em⁷ Bm⁷ C D G Em⁷
げ ま さ れ く ら し を つ む ぎ あ す へ ち か う ゆ う き か ぜ
Em⁷ Bm⁷ C D G Em⁷

わ た る ー こ だ ま の も り ま ん て ん の ほ し の そ ら こ V.S.

開村130周年の記念として村民の皆様から応募していただいた言葉を基にして村歌の案ができました。10月20日(日)頃の完成を目指します。木祖村公式ホームページ最新情報から聞くことができます。何かご意見あれば、10月10日(木)までに役場までお願いします。

2

Voice

The musical score is written in G major (one sharp) and 4/4 time. It consists of ten staves of music with Japanese lyrics underneath. Chords are indicated above the notes. There are three boxed sections: a '2C' box around the first staff, a 'D' box around the fourth staff, and a '3C' box around the seventh staff. The lyrics are:

こ に い き て い る す べ て の い の ち が ひ び き あ う た え ま

な く な が れ ゆ く き そ が わ の あ い と ね が い よ き ず

な を む す び あ う ぬ く も り の き そ む ら ー こ

の ー れ き し を こ の ふ う け い を つ ぎ の

せ だ い ー つ ぎ の な が れ ー そ し て み ら い へ と

つ な げ て ー な つ か

し さ に い だ か れ か ん し ゃ と え が お が あ ふ れ る げ ん

り ゅ う よ と わ に う つ ー く し き き そ む ら ぬ く も り

の き そ む ら げ ん ー り ゅ う の さ と ー き そ む

ら

第20回

木曽川源流夏祭りを行いました

8月3日（土）役場前駐車場にて木曽川源流夏祭りを行いました。今回は、第20回であり、木祖村開村130周年、元号が変わった年と節目が重なるため、盛り上げるべく準備を進めてきました。

前日夕方に雷雨があり天候が心配されましたが、出演者、出店者、来場者皆さんの熱気で降りはじめた雨もどこかに行ってしまう無事に開催できました。

村内の団体による歌や踊りのステージ発表だけでなく、開村130周年の目玉企画として数原、小木曽、菅の祭礼団体によるステージもあり、大いに盛り上がりました。

最後に恒例の花火打ち上げがあり、迫力ある音と色とりどりで大きな花火に言葉少なく魅了されていました。

来年は8月1日（土）に開催を予定しています。節目の次にふさわしく今までとは違う形を考えていますので、期待してください。



記念のうちわを配りました



祭りの締めはやっぱり花火



多くの来賓の方に来ていただきました



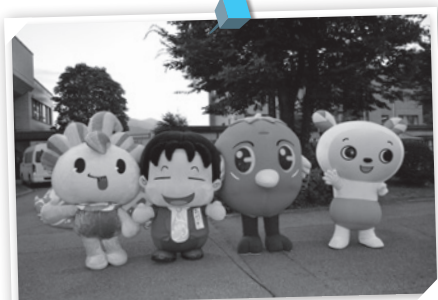
開村130周年記念の抽選会



衣更着太鼓 子ども達の演奏も迫力満点



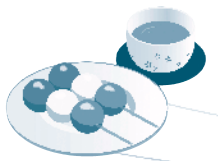
寺平さん上野さんの名司会で祭りは盛り上がりました



キャラクター大集合



木祖村健康体操を披露しました
♪えーがお あーふれる 木祖村



ときわニュース

おやすみ処ときわは毎週水曜日に活動を行っています。今回は7月の活動についてお知らせします。

無料包丁研ぎ

7/3

数原祭りに向けて包丁研ぎを行いました。男性陣が手際よく行い17本の包丁を研ぎました。



7/17

折り紙教室



女性の皆さんは折り紙を行い、苦戦しながらも楽しくできました。また男性の皆さんはお昼のカレー作り！とてもおいしくできました。

夏野菜を使った料理作り

7/24

ナス、トマトを使ったラタトゥイユとじゃがいも、ニンジン、かぼちゃなどを使った3色じゃがいものあんかけを作りました！楽しく、おいしい料理ができました。これを食べて夏バテ防止！



7/31

そうめん流し



毎年恒例のそうめん流し。ときわの会の皆さんをはじめ、地元の方やプール教室後の小学生が参加し、とても賑わいました。

村民の皆さんもお気軽におやすみ処ときわ会にお出かけください！
大勢の方のご参加をお待ちしています。



第32回 やぶはら高原

はくさいマラソン大会



6月30日（日）に開催しましたやぶはら高原はくさいマラソン大会に参加された選手の皆様からの声をご紹介します。

出場種目 5 km **年代** 50歳代

雨がなければ初夏の木曽路の爽やかな坂（山）道を走る楽しさがあるが、雨の中でもスタッフ・ボランティアの皆さんの行動、沿道の応援ありがたい。かなりきついアップダウンもあり、給水も適度にあり、参加人数的にも手頃で、良い大会だと思います。



出場種目 10 km **年代** 70歳代

会社定年後かれこれ10年、これで150大会近くのマラソン大会出場ですが今大会は初めてです。今回一番の感激はゴールした途端、学生さんが近くに飛んできて私のチップを取ってくれました。ちょっとしたことで何かその姿勢にスーッと疲れが飛ぶようでした。また今回はあいにくの雨でしたが、この時期のカンカン照りよりも、その分涼しく雨中のランも結構乙なものでした。ラン途中の案内人・白菜汁作りのお姉様方々始めランコースも思っていたより広く総合的にいい大会だと思いました。

出場種目 ハーフ **年代** 40歳代

初めての参加で、想像以上の坂の繰り返し。はくさい畑からの最後の5キロでの上り下りは心が折れました。雨でしたが、晴れたら暑すぎて、別のつらさが足されるでしょう。はくさい汁、美味しかったです。



出場種目 ハーフ **年代** 40歳代

雨の中でのハーフでした。最初から、坂道と、大雨で、何度も心が折れそうになりました。そんな中でも、朝早くから、スタッフやボランティアの皆さんの動きや、声掛けもありがたく、なんとか制限時間ギリギリでゴールできました。白菜汁が、冷えた体にしみわたって美味しかったです。また参加します！





出場種目 10 km **年代** 30歳代

やぶはら高原はくさいマラソン10キロの部、初参加でした。坂道というのは聞いていましたが、まさかあそこまで。平坦な所は皆無で上りか下りか。強めの雨の中でびしょ濡れになりましたが、あの坂を走るにはちょうど良かったかも(笑)。雨の中、スタッフさんも頑張ってもらしたし、何より走り終えた後の白菜汁は格別でした。



出場種目 ハーフ **年代** 40歳代

雨降りの中、大会関係者、ボランティアの方々お疲れ様でした。前は最後の坂を歩いてしまいましたが、今回は走りきることができました。走り切った達成感、やっぱり最高ですね。はくさい汁がうまい！
次回は自己ベスト更新を目指し、参加させていただきます。

出場種目 ハーフ **年代** 50歳代

開村130周年おめでとうございます。いろいろな困難を乗り越えて、ハーフを再開していただきありがとうございます。毎回かなり厳しいコースで振り返りにあいますが、なぜか楽しみにエントリーしてます。激しい雨の中スタッフ、応援の皆様ありがとうございます。また来年お願いします。

出場種目 ハーフ **年代** 50歳代

今まで坂のコースは多数参加しましたが、やぶはら高原のコースにはまいりました。まだまだ未熟なランナーと思い知らされました。白菜畑から見下ろす村の風景に癒されました。次回は天気のいい日にリベンジしたいです。道の駅が多数あること、数々の宿と滝、マラソン抜きで観光したいです。



ここには全て掲載できませんので、一部のみご紹介いたします。選手のコメントにもあるように、村民の皆様の暖かいご声援やご協力に改めて感謝いたします。

大会参加者のレポート全文は右記QRコードよりご覧ください→



8月19日(月)~23日(金)まで

インターンシップされた方の紹介をします

- ① 自己紹介
- ② 体験内容
- ③ インターンシップの感想

加藤 遥香さん

- ① 名古屋芸術大学3年加藤遥香です。愛知県出身です。主に刺繍や絵画を制作しています。
- ② 木祖村・藪原宿の歴史や現状を学び、イベントで使われる空き家の清掃作業、木祖村のホームページ制作のお手伝いなどをさせていただきました。

- ③ 木祖村について学んでいるうちに、歴史ある街並みや自然と人の暮らしが共存するあたたかさを感じました。この木祖村の良さをもっと広めたいと思うので、愛知に戻ったら周りに伝えようと思います。



小栗 みずきさん

- ① 名古屋芸術大学アートクリエイターコースの小栗みずきです。岐阜県瑞浪市からきました。大学では主に平面作品を制作しています。
- ② 村内の見学、藪原宿の歴史学習、展示会場となる空き家の清掃
- ③ 藪原宿や木祖村を訪れて、たくさんの自然に囲まれており人や歴史もとても素敵で魅力的な場所だと感じました。藪原の歴史を学ぶにつれて人口が減ってきてしまっていることや、ここ数年で空き家が増えてきてしまっている実態などがみえてきて古くから残っているものを私達がどう未来へ残

- していくのか自分ができる分野をどうプラスに活かせるのかなど、深く考えることができる濃い時間を過ごすことのできた5日間でした。木祖村での出会いや学習を通して、自分の住んでいる地域の魅力を深く考えたことがなかったことも気づくことができ、地元のことについてももっと知った方がいいと思ったと同時に、知っていないと魅力を伝えることができないなど実感しました。



中村 大樹さん

- ① 名古屋芸術大学4年、中村大樹です。
- ② 牛舎で堆肥を運ぶお手伝い・餌やり体験・ブラッシング体験・ラッピングされた牧草を軽トラで牛舎まで運ぶ
- ③ 大学の先輩方が研修で来ているのを知り、私も村での暮らしやお仕事を体験してみたいと思い、木祖村へ来ました。私は長野県出身ですが、木祖村のことや今回体験させていただいた畜産農家さん

- のお仕事についての知識がなく、一緒にお仕事していく中で新しい発見がいくつもあり、とても有意義な時間を過ごせました。将来進む方向は畜産関係ではありませんが、得た知識はいつか必ず自分の仕事に活かす時がくると思います。木祖村の皆さん、本当にお世話になりました。



佐々木 良宏さん

- ① 名古屋芸術大学4年、佐々木良宏です。
- ② 今回インターンシップとして木祖村の牧場を体験させていただきました。
- ③ この5日間の牧場体験で日々の学校生活ではとても体験できないことを経験し、自分にとってとても有意義なインターンシップとなりました。三つの牧場を拝見しましたが、それぞれの体系がある

- ことを間近に感じました。命と向き合う仕事の大変さ、大切さを改めて実感できるインターンになったと思います。牧場の皆さん、そして支えてくださった民宿、役場の皆さん、本当にありがとうございました。



なごや いんふお



～木祖村名古屋総合拠点施設からの情報をお届けします～

● 夏の木祖村産高原野菜販売 PR しました☆彡 ●

今年の名古屋の夏は昨年に続き、外に出るのも危険だと思わせるぐらいの暑さでした。暑い中アンテナショップに来てくださるお客様に『熱中症気を付けてくださいね！』と心配で声掛けをするほど暑かったです。

そんな暑い東海方面の皆さんは、アンテナショップ、物産イベントなどで販売するトウモロコシを中心とした高原野菜を楽しみ待っていただきました。今年の夏も高原野菜は大人気で全て完売でした。生産者の皆さんいつも美味しいお野菜をありがとうございます。今後もどうぞよろしくお願いします！



東海地区

木祖村人会だより

『木祖村の食と里山満喫旅行』 8月24日(土)、25日(日) と1泊2日で開催しました!!

東海地区木祖村人会初めてとなる1泊での旅行を今回32名の方にご参加していただきました。1日目、昼頃こだまの森に集合し、懇親会を兼ねたBBQを行いました。村長をはじめ、村議会の皆様、村内在住の役員など、村からも17名の方に参加していただきました。また、「木祖村盛り上げたい！」の清水さんにも参加していただき、音楽で大変盛り上げていただきました。日が暮れてから、キャンプファイヤーと花火を楽しみました。キャンプファイヤーが初めてのお子様が多く、とても喜んでおりました。その後、星空のお話を聞かせていただきました。



2日目はオプションツアーとして、水木沢天然林散策と縁結神社参拝、カヌー体験、こだまの森の3つのコースで楽しみました。カヌー体験では奥木曽湖の綺麗な水と空気、大自然を味わうことができ、リフレッシュした満喫ツアーとなりました。



2日間天候にも恵まれ、木祖村の自然を十分満喫できたことと思います。今後も木祖村を盛り上げていけるように村人会もさらにパワーアップしてまいります！どうぞ、よろしく願いいたします。

地域おこし協力隊活動日記 ⑫

みなさん、こんにちは。地域おこし協力隊の大沢理沙です。朝晩の少しずつ涼しくなる気温に既に冬の寒さを想像してしまう此の頃です。6月開催木曾ペインティングス「夜明けの家」後は、継続的な活動にしていくために空き家の交渉や所有者との打ち合わせ、屋号看板の図案制作を少しずつ進めております。今回の活動で街道沿いの江戸枝屋・南寿屋・新大坂屋・大つたや・大銭



屋の扉を開くことが出来たように、新たな空き家を対象に清掃作業から向き合っていくと考えております。来年も藪原の空き家を舞台にアートイベントを行う予定です。私たちが行う活動は何かしらのきっかけづくりかもしれませんが、種まきのように地域の良さを掘り起こしていければと思っております。お盆が過ぎ涼しくなったところで所有者に同意をいただいた空き家の清掃を、名古屋芸術大学3年生の加藤さん小栗さんと実施しました。去年から、江戸枝屋・南寿屋・新大坂屋・大銭屋の清掃作業を行っていますが清掃するとみるみる建物の表情が変わるのを実感し楽しいです。来年に向け、現在、所有者から承諾をいただけている藪原宿の空き家は2軒ですが、これから所有者との理解をお互いに深めながら、1軒でも多く扉が開きますよう活動していきたいと思っております。いつも、地域の方々に空き家の情報をいただき、協力していただき感謝いたします。ありがとうございます。また、お力をお借りします。今後ともよろしく願いいたします。

6月に無事にツバメ型屋号看板を設置することが出来ました。皆さんいかがでしょうか…？今後向き合っていく建物にも、屋号が蘇るように看板を設置する試みです。また皆さんの意見をお聞きしたいです。よろしく願いいたします。

そして7月23日にメキシコから美術作家のアルマンド・フラガさんが来村し、木祖中学校全生徒を対象にワークショップを開催しました。アルマンドさんの描いた絵画から生徒たちがそれぞれ3cm四方の好きな部分を選び、画用紙に写しとった後は、各自自由に想像力を働かせて自分の絵にしていきました。最初は戸惑っていた生徒ですが、想像力がみるみる働き色を塗り始めてからあっという間に時間が過ぎていきました。ここで生まれた絵画は10月5日から始まる「全国日曜画家中部日本展」の会期に合わせ藪原宿の「大つたや」にて展示します。お楽しみに！

大沢理沙

「3cm角から始まる絵画展」

～木祖中学校全生徒による展覧会～



7月23日（火）メキシコから美術家・アルマンド・フラガ先生をお招きし木祖中学校全生徒を対象にワークショップ「3cm角から始まる絵画」を行いました。ここで生まれた作品を藪原宿「大つたや」にて展示します。ぜひ、みなさんお越しください。

【会期】10月5日（土）～14日（月）

【時間】午前9時～午後5時

【会場】藪原宿「大つたや」木祖村大字藪原
1027番地

主催：木曾ペインティングス

協力：木祖村教育委員会・猪俣彬先生（木祖中学校美術講師）
高澤日美子（美術家）

【同時開催】「第33回全国日曜画家中部日本展」

8月19日(月)～8月23日(金) 名古屋芸術大学インターンシップ

名古屋芸術大学4年生、佐々木良宏さん・中村大樹さん、3年生、加藤遥香さん・小栗みずきさんが木祖村のインターンシップに来ました。

藪原宿の空き家清掃作業(加藤遥香さん・小栗みずきさん)

長年閉ざされた藪原宿の空き家の扉を開き、清掃作業を実施しました。2日間に渡り、徹底的にホコリを追い出し、床を磨き上げました。建物の中の空気も清々しくなり開いた扉から見える景色も新鮮でした。



9月11日（水）・12日（木）木曾養護学校ワークショップを開催

2日間に渡り、木曾養護学校の生徒たちと「巨大木曾絵巻を描こう！」のワークショップを実施しました。大きな画面の中で、生徒たちが描く色と色がお互いに滲みあい絶妙なグラデーションが生まれてゆきました。ここで生まれた作品は、**10月19日（土）木曾養護学校「駒の子祭」**で展示されます。お楽しみに！

協力：近藤 太郎・菊地 風起人・大沢 理沙

主催：木曾ペインティングス

【素材提供】マルオカ工業



公民館だより

今年度は木祖村開村130周年と言うことで各種記念イベントが開催されています。木祖村公民館でも今年度の文化祭を130年を振り返る写真展示や商工観光課と共催して芸能祭を11月3日(日)から11月17日(日)に変更し、会場も社会体育館に移して実施します。多くの村民の皆さんのご参加をお待ちしています。

本館

安曇野市の 美術館巡り

豊科近代美術館
碌山美術館
安曇野ちひろ
美術館

6/25
(火)



ユリ栽培教室

7/6
(土)~



手話入門講座



こんにちは。

7/20
(土)~



◆ご存知ですか木祖村のこと・・・答えは次ページ

1. 木祖小、中学校の机とイスは県産材の〇〇製である
2. 葦原祭の屋台の車輪は何の木でできていますか？

陶芸教室



5/23
(木)~



世界で一つの作品作り



伝統工芸の実技体験



講師の実演に感心
マイお六櫓に挑戦

物作り体験教室 手挽きのお六ぐし作り

8/18
(日)



英会話教室

6/13
(木)~



5回コースで日常会話を学ぶ体験

ふるさと発見講座

7/7
(日)

■澤頭修自先生による
○木祖村誕生の経緯
○ミソガワ草の発見と経緯
について、明治22年の三村
合併で木祖村が誕生してからの
経緯をお話をしていただき
ました。



■9月~12月の主な事業予定

- ふるさと発見講座…… 9/29(日) 味噌川ダム建設の経緯
- 米づくり体験活動…… 10/ 6(日) 稲刈り
10/20(日) 脱穀
12/ 1(日) 餅つき
- 文化祭…… 10/26(土)・27(日) 展示会
11/17(日) 芸能祭 (今年は社会体育館)



◆ご存知ですか木祖村のここの答え・・・ 1. カラマツ 2. ミズメ



「保育園の避難訓練」

保育園では、日頃から災害を防ぐ心構えと準備のため、毎月避難訓練を行っています。

8月は自由活動中に園児には予告なしで行いました。火災のベルが鳴ると遊びの途中の子や手洗いの最中の子などいましたが、真剣な表情で近くにいる保育士の周りに集まり、指示を聞いてみんな無事に避難することができました。

9月は消防署の方が来園し、避難訓練の指導もしていただきます。また、保護者の方にもご協力いただき、災害緊急お迎え訓練もあります。

子ども達に命の大切さを伝えつつ、どんな状況に遭っても落ち着いて近くにいる大人の指示で行動できるよう、毎月の訓練を丁寧に行っていきたいと思えます。



『1歳児広場』

子育て支援センターでは、同じ年齢のお子さんが集まる「年齢別広場」を開催しています。この日は平成29年度生まれのお子さんが集まる『1歳児広場』でした。

牛乳パックやペットボトルを使って、水遊びに使える金魚すくいおもちゃやシャワー作りをしました。

でき上がると早速テラスへ。自分の作ったおもちゃで金魚すくいを楽しんだり、シャワーで水をかけたり。あまりにも夢中になりすぎて、最後はみんな水の中に入って楽しんでいました♪



放課後 児童クラブ 日記

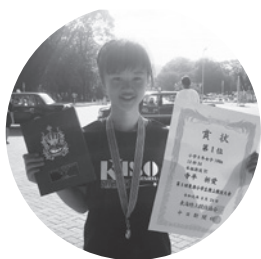
放課後児童クラブは、7月29日（月）～8月21日（水）（盆休、土日祝日除く）までの13日間開所しました。今年は涼しいと思っていましたが毎日猛暑となり、熱中症にならないよう水分補給や休憩を取りながら過ごしました。30日（火）は和泉博さんからプログラミング教室を開催してもらい、高学年の子ども達は楽しく参加できました。31日（水）はお休み処ときわのそうめん流しに参加して、お腹いっぱいそうめんを食ベタヌキのお腹になりました。

8月2日（金）は笑ん館にて大谷千栄子さんから折り紙のコマを教わり、先輩が1年生を優しく教えている姿が見られました。7日（水）はレクリエーションの資格を持っている笹川延枝さん深澤和歌子さんが来所し、幾つかの遊びをみんなで楽しみました。20日（火）はスイカ割りをしてたくさん水分を取りました。開所中は怪我や体調不良もなく無事に過ごすことができました。



楽しい行事がいっぱい！

＼ 第5回 東海小学生陸上競技大会で2年連続優勝達成 ／



8月24日（土）に三重県伊勢市《三重交通 G スポーツの社伊勢陸上競技場》を会場に、「第5回東海小学生陸上競技大会」が開催されました。木祖源流 TC から、6月23日（日）に開催された長野県小学生陸上競技大会において上位入賞した【6年女子100m：寺平祈愛さん】が参加しました。

寺平さんは昨年引き続き見事な走りで、優勝を勝ち取りました。決勝での13秒34は大会記録であり、2年続けての大会記録更新となります。おめでとうございます。

また、9月2日（月）役場において村長・副村長・教育長にコーチや校長先生と一緒に大会の結果報告をしていただきました。

今後の活躍が大いに期待されます。



狂犬病予防注射のお知らせ

犬を飼育されている方には、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。忘れずに受けましょう。



●日程 10月24日(木)

保健センター 午後1時30分～午後1時50分
菅公民館 午後2時10分～午後2時20分
老人福祉センター 午後2時35分～午後2時50分

●料金

予防注射2,950円+交付手数料550円
=3,500円

新規登録の場合は登録手数料3,000円が別途必要です。

※登録済みの飼主の方は、ハガキを持参してください。

※訪問注射をご希望の場合は事前に役場までご連絡ください。

手数料1戸当り2,000円追加になります。

木祖村役場 住民福祉課(環境衛生係)

☎36-2001

ハロウィンジャンボ宝くじ 発売中です!

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が9月24日(火)から10月18日(金)まで全国で2種類販売されています。

ハロウィンジャンボ宝くじ

1等 3億円×8本

前後賞各 1億円×16本

※当せん本数は販売総額240億円
8ユニットの場合

ハロウィンジャンボミニ

1等 2,000万円×16本

前後賞各 500万円×32本

※当せん本数は販売総額120億円
4ユニットの場合



この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。宝くじの収益金は、長野県の販売実績により配分されますので、ぜひ県内の宝くじ売り場でお買い求めください。

令和元年度コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、菅地区の菅祭り保存会がコミュニティ活動備品(太鼓・太鼓台・笛などのお祭り備品)を宝くじの助成金で整備しました。



消防ホースの乾燥塔を整備しました

公益財団法人長野県市町村振興協会が実施している地域活動助成事業(100万円)を活用し、消防ホースの乾燥塔を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われます。



行政書士無料相談会のお知らせ

行政書士による「面接無料相談会」を下記の日程で行います。

行政手続きでお悩みの方などぜひこの機会にご相談ください。

●面接無料相談会

1. 相談日：10月12日（土）

午前10時～午後3時

松本会場 松本市勤労者福祉センター

☎0263-35-6286

2. 相談日：10月18日（金）

午前10時～午後3時

塩尻会場 塩尻市市民交流センター

（えんぱーく）301・304・305号室

☎0263-53-3350

3. 相談日：10月20日（日）

午前10時～午後3時

木曾会場 木曾町文化交流センター

3階和室

☎23-2000

●相談内容

相続（遺産分割協議・相続財産調査等）、遺言、贈与手続、成年後見

建設業許可申請書、経営状況分、経営事項審査、入札参加資格申請

農地転用手続、太陽光発電施設設置に関する許認可

車庫証明、自動車登録、運送業許可申請

外国人の在留関係手続、帰化申請

会社・法人設立手続、議事録作成、賃貸借・

売買等各種契約書作成 など

お問い合わせ：長野県行政書士松本支部

☎0263-33-7166



年金相談・お手続きの際は、 予約相談をご利用ください

松本年金事務所では、来訪されるお客様に予約相談をご利用いただき、お客様の待ち時間の解消やお客様のニーズを踏まえた年金相談を実施しています。

ぜひご利用ください。

●予約方法

予約は、相談希望日の一か月前から前日まで受付しています。

受付の際には、基礎年金番号、相談者氏名、住所、相談内容、電話番号等について確認させていただきます。

ご連絡の際は、基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご準備ください

●予約の申し込みは「予約受付専用電話」へ

☎0570-05-4890

〈予約受付時間〉月～金（平日）

午前8時30分～午後5時15分

●予約相談の実施時間帯

・月曜日（祝日の場合は、翌日以降の開所日初日） 午前8時30分～午後6時

・火～金曜日 午前8時30分～午後4時

・毎月第二土曜日 午前9時30分～午後3時

※予約の状況により相談日時を調整させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※予約がない場合でも相談は可能ですが、予約をされたお客様を優先的にご案内させていただきます。長時間お待ちいただく場合があります。

●お問い合わせ

松本年金事務所 ☎0263-32-5821





衣更着神社祭礼

8月31日(土)～9月1日(日)に菅祭りがあり、大人・子どもの力強い太鼓が菅地区に響き渡りました。また御神輿担ぎでは、子どもたちの元気な声で賑わいました。

諏訪神社例大祭

9月7日(土)～8日(日)に小木曾祭りがあり、獅子舞・三番叟・お菓子まきなどを各公会所や神社で行いました。また、花火もとても綺麗でした。



吉田八幡神社秋祭り

9月8日(日)に吉田祭りがあり、午前中に掃除をし、午後はお宮でご祈禱をしました。また、その後祝宴を楽しみました。

緊急当番医

月	日	医院名	町村名	電話	月	日	医院名	町村名	電話
10	6	木曾ひよし診療所	木曾町	26-2001	11	3	原内科医院	木曾町	22-2678
	13	奥原医院	木祖村	36-2264		4	田沢医院	上松町	44-2008
	14	王滝村診療所	王滝村	48-2731		10	池口医院	大桑村	55-2002
	20	古根医院	大桑村	55-1188		17	大脇医院	上松町	52-2023
	27	芦沢医院	上松町	52-2018		23	木曾みたけ診療所	木曾町	46-2266
						24	木曾ひよし診療所	木曾町	26-2001

変更のある場合がありますのでながの医療情報 Net (<http://www.qq.pref.nagano.lg.jp>) にてご確認ください。

村民のうごき

()内は対前月比

	人口	男	女	世帯数
8月	2852 (-2)	1332 (-2)	1520 (±0)	1118 (±0)
9月	2841 (-11)	1327 (-5)	1514 (-6)	1115 (-3)

広報きそ 356号(令和元年9月26日発行)
 編集/発行:長野県木祖村 総務課
 ☎:0264-36-2001 Fax:0264-36-3344
 ホームページアドレス: <http://www.vill.kiso.nagano.jp>
 この広報誌は、地域に優しい再生紙を使用しています

各種イベント行事で撮影した写真は広報きそ等で使用させていただく場合がございますのでご協力の程お願いいたします。